

# 緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 145 2022年5月5日 JR東労組

## いま国内外で何が起きているのか！ 現実を直視しよう！！ part3

4月16日、福島において東日本大震災踏査行動を行いました。  
水戸地本・岩橋副委員長にガイドいただき、原子力災害や復興の実情  
を学ぶと共に、震災で亡くなられた組合員の慰霊碑に献花しました。



### 反省を述べつつも原子力事業をやめない経営姿勢

「東京電力廃炉資料館」は、事故原因と廃炉作業の現状等を説明する施設です。館内の動画では「おごりと過信」があったと説明していますが、「原子力事業をやめる」ということは語られません。

一方、福島県の関連団体が運営する「東日本大震災・原子力災害伝承館」では、津波や原発事故の状況、放射能被害や風評被害によるいじめの辛さなど、命や人の尊厳が奪われる恐ろしさを感じました。



### 命を守るため、一人ひとりが声を上げ、意思表示しよう！

原発事故で今も避難を余儀なくされています。原発は緊急停止後も電源を供給しつづけなければ大事故を起こします。頻発する激甚災害を考えれば、いくら対策しても人の手には負えない代物ではないでしょうか。犠牲になるのは常に私たち労働者です。

天然資源の高騰やロシアへの経済制裁に伴い、原発のさらなる活用を求める動きもあります。しかし今回の踏査で、原発に頼らない社会をめざす必要性を強く感じました。



### 原発に頼らない社会をめざすため、できることを考えよう！